

除草剤
兆 1 キロ粒剤
ピラクロニル粒剤

令和 4 年 3 月 23 日付けで以下の適用拡大が登録されました。

【変更内容】

- ・作物名「移植水稻」に適用雑草名「アオミドロ・藻類による表層はく離」を追加する。
- ・適用雑草名のうち「水田一年生雑草」を「一年生雑草」に変更する。
- ・使用方法のうち「無人ヘリコプターによる散布」を「無人航空機による散布」に変更する。

【変更部分】

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ピラクロニルを含む農薬の総使用回数
移植水稻	一年生雑草 及び マツバイ ホトメ ヘオモカ ウリカ ヒムシ ホダカ クワ コキヤウ アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植時	1kg /10a	1 回	田植同時 散布機で施用	2 回以内
		植代後～移植 7 日前 又は 移植直後～ ビエ 1.5 葉期 ただし 移植後 30 日まで			湛水散布 又は 無人航空機による 散布	
直播水稻	一年生雑草 及び マツバイ ホトメ ウリカ ヒムシ	は種時			は種同時散布機で施用	
		湛水直播のは種直後～ 稲出芽前 ただし 収穫 60 日前まで	落水散布 又は 無人航空機による 散布			
		湛水直播の稲出芽始期～ ビエ 1.5 葉期 ただし 収穫 60 日前まで	湛水散布 又は 無人航空機による 散布			

次項へ続く

前頁より続く

使用上の注意事項の変更

【変更事項】

- ・ 本剤は雑草の発生前から発生始期に有効なので、ノビエの 1.5 葉期までに時期を失しないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布するように注意すること。ホタルイ、ヘラオモダカ、ウリカワでは発生始期まで、ヒルムシロでは発生期まで、オモダカでは発生前～発生始期、クサネムでは本葉 1 葉期まで、クログワイ、コウキヤガラでは発生前、アオミドロ・藻類による表層はく離では発生前が本剤の散布適期である。また、オモダカ、クサネム、クログワイ、コウキヤガラ、藻類による表層はく離は発生期間が長く遅い発生のものまで十分効果を示さない場合があるので、必要に応じて有効な後処理剤との組み合わせで使用すること（但し、オモダカは有効な前処理または後処理剤）。
- ・ 本剤を無人航空機で散布する場合は、次の事項に注意すること。
- ・ 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意すること。

使用上の注意事項などについては、製品に貼付されているラベルを参照のこと。

住友化学株式会社